

県の主な交通安全教育施策について

危機管理総局

○交通死亡事故抑止総合対策事業 (66,929 千円)

全国でワースト上位にある本県の交通死亡事故等を抑止するため、関係機関や団体と連携し、本県の死亡事故の特徴等を踏まえた総合的な交通安全対策を推進する。

高齢者交通事故抑止対策事業 (46,326 千円)

- ・ 高齢者交通安全教育事業
- ・ 高齢者交通指導員支援事業 等

交通死亡事故抑止対策事業 (20,603 千円)

- ・ 交通事故抑止特別対策事業
- ・ 交通死亡事故抑止広報啓発事業
- ・ 交通安全ボランティア等啓発活動推進事業 等

警察本部

○交通死亡事故抑止総合対策事業 (1,236,083 千円)

交通事故死者数の減少を目指すため、緻密な交通事故分析に基づき、交通指導取締りの強化、県民一人ひとりに届く交通安全教育の推進、関係機関・団体等と連携した交通事故の起きにくい交通環境の整備等、県民と一体となった総合的な交通安全対策を実施する。

体系的な交通安全教育の推進 (63,081 千円)

- ・ 交通安全教育推進体制の充実等事業
- ・ 交通安全教育推進隊事業
- ・ 高齢者安全・安心指導員事業
- ・ 高齢者反射材普及促進事業
- ・ 運転免許講習等高度化事業
- ・ 認知症等早期対応強化事業

- その他
- 交通安全施設の整備 (968,727 千円)
 - 高輝度標識・標示集中整備事業 (187,470 千円)
 - 速度超過の交通事故抑止対策事業 (12,500 千円)
 - 交通指導取締りの強化 (4,305 千円)

教育委員会

○学校安全推進事業 (7,836 千円)

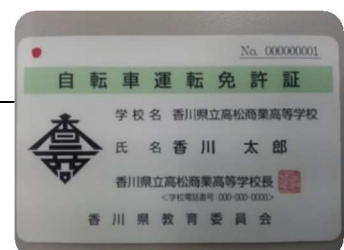
防災教育及び防災体制の推進を図るとともに、登下校時における不審者や交通事故から子どもたちを守るため、学校、家庭、地域社会、関係機関が連携した安全対策に取り組む。また、高校生への自転車運転免許制度の導入を通して、交通ルールの順守や交通マナーの向上に向けた交通安全教育の徹底を図る。

防災教育を中心とした実践的安全教育総合支援事業 (3,036 千円)

- ・ 学校の教職員を対象とした交通安全教室講習会の開催 等

高校生自転車安全推進事業 (4,800 千円)

- ・ 基本的な交通ルール、マナー習得のための「共通テスト」の実施
- ・ 自転車運転免許証の交付



平成 28 年度の交通死亡事故の状況（10 月末現在）

死者数 54 人

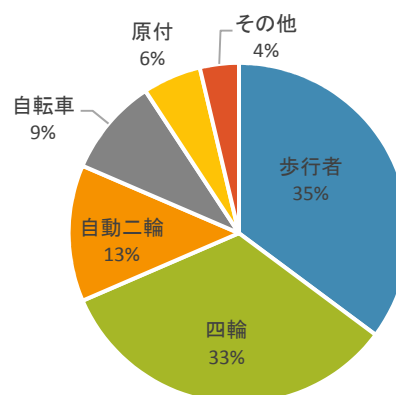
（前年同期 47 人 増減率 14.9%）

人口 10 万人当たり死者数 5.53 人

（全国ワースト 2 位）

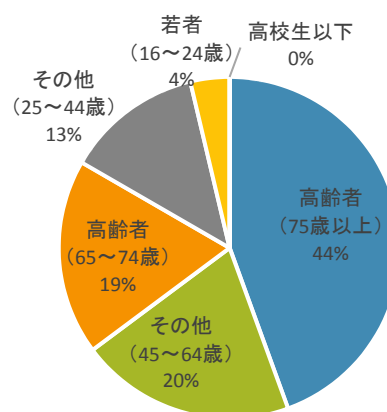
① 当事者種別 (人)

当事者種別	死者数
歩行者	19
四輪	18
自動二輪	7
自転車	5
原付	3
その他	2
合計	54



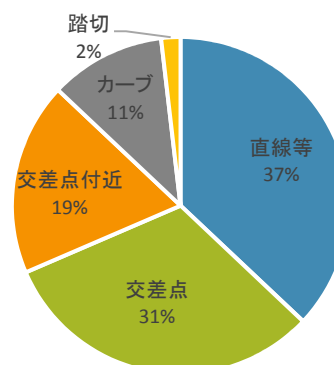
② 職年別 (人)

職年別	死者数
高齢者（75 歳以上）	24
その他（45～64 歳）	11
高齢者（65～74 歳以上）	10
その他（25～44 歳）	7
若者（16～24 歳）	2
高校生以下	0
合計	54

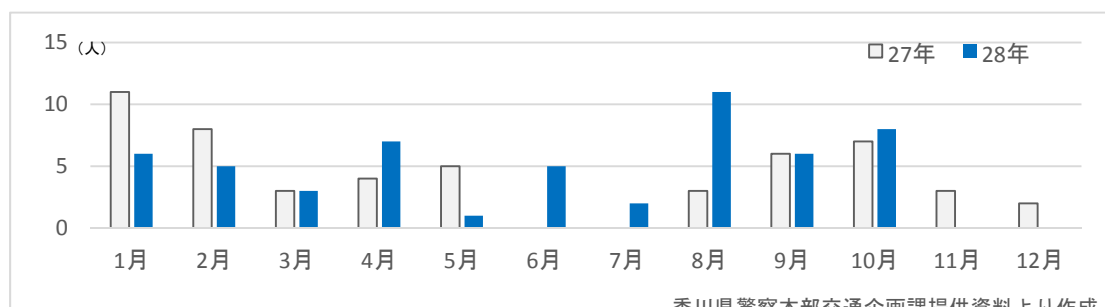


③ 道路形状別 (人)

道路形状別	死者数
直線等	20
交差点	17
交差点付近	10
カーブ	6
踏切	1
合計	54



④ 月別死者数



香川県警察本部交通企画課提供資料より作成